

## (1) 概要

本町の公共下水道事業は、阿武隈川流域関連公共下水道として昭和51年度から工事に着手、昭和60年度に供用開始し、令和6年度末の下水道普及率は94.8%、整備面積629.7haとなっています。合併処理浄化槽事業については、平成7年度から個人設置型で事業を進めてきており、普及率は2.7%となっています。

## (2) 生活排水処理普及率の推移

生活排水処理普及率: R6 97.6%      R17 98.8%      R27 100.0%

## (3) アクションプラン達成のための各事業の取組

### 1) 下水道事業（阿武隈川下流流域）

全体計画区域中、下水道整備が必要な区域については、ほぼ概成しております。

現在までに下水道整備がなされていない区域について必要性を再検討し、計画区域を縮小側に見直しているところです。今後は老朽管の更新および維持管理が中心の事業へ移行する方針です。

下水道処理人口普及率: R6 94.8%      R17 95.0%      R27 95.0%

### 2) 合併処理浄化槽整備事業

本町では、公共下水道整備地区以外の地区を対象とする個人設置型の浄化槽設置整備事業を平成7年度から行っています。住民が設置する合併処理浄化槽の設置費及び単独処理浄化槽の撤去に係る費用の一部を補助するものであり、毎年2件から7件程度の普及と低迷している為、今後は個別の状況を勘案しつつ合併処理浄化槽への転換の普及に努めます。

浄化槽処理人口普及率: R6 2.7%      R17 3.8%      R27 5.0%

## (4) 住民との協働

### 具体的施策

#### 公共下水道

- ・ 広報お知らせによる水洗化融資あっせん制度等のPR
- ・ 未接続世帯の戸別訪問による水洗化の啓発

#### 合併処理浄化槽

- ・ 町ホームページ及び広報お知らせ等による合併処理浄化槽設置補助制度のPR